目 次

		<page></page>
I.調查♂	概要	1
Ⅱ. 概説		3
Ⅲ. 調査の) 結果	
.,	日本大学学生の基本特性	
	1. 性別	19
	2. 入学状況	20
	3. 出身高校等	21
	4. 住居形態	22
	5. 通学時間	23
第2章	勉学態度	
	1. 勉学態度	24
	2. 学部別 勉学態度の向上率	25
	3. 学部別 勉学態度の経年変化	26
	4. 授業態度	27
	5. 学部別 授業態度	28
	6. 空き時間を過ごす場所	29
	7. 空き時間を過ごす場所-今回上位 6 項目の経年変化	30
	8. 空き時間を過ごす友達の数	31
第3章	学生生活の充実感・満足感	
	1. 学生生活充実感	32
	2. 学部別 学生生活充実感の経年変化	33
	3. 学生生活で重要視すること	34
	4. 日本大学全体でみた満足得点の高い項目	35
	5. 日本大学全体でみた満足得点の低い項目	36
	6. 授業についての満足層の比率	37
	7. 施設についての満足層の比率	38
	8. 対応・サービスについての満足層の比率	40
	9. 不満足項目の経年変化 10. 不満足項目の経年変化 - 3 年前との比較	41 42
第4章	学外の勉学活動・課外活動	42
力士子	1. 学外の勉学の有無	43
	2. 学部別 学外の勉学の有無の経年変化	44
	3. 学外の勉学の理由	45
	4. 学外の各種学校等の種類	46
	5. 課外活動への参加状況	47
	6. 課外活動への参加理由	48
	7. 課外活動への不参加理由	49
	8. NU祭・学部祭・体育大会等の行事への参加率	50
	9. 参加行事の種類と不参加理由	51
	10. 参加したい学部間交流を図る行事	52
第5章	不安・悩み	
	1. 不安・悩み・問題(トラブル)の種類	53
	2. 不安・悩み・問題(トラブル)の種類-主なものの経年変化	54
	3. 不安・悩み・問題(トラブル)の解決法	55
	4. 不安・悩み・問題(トラブル)の解決法-主なものの経年変化	56
	5. 目頃の生活で気になること	57
	6. 目頃の生活で気になることの経年変化	58
第6章	アルバイトと奨学金	
	1. アルバイト経験の有無	59
	2. アルバイトの状況	60
	3. アルバイトの動機・目的	61
	4. アルバイトと勉学の両立	62
	5. 家計支出による修学の困難性	63
	6. 奨学金制度の認知率	64
	7. 奨学金制度の情報入手	65
	8. 奨学金制度の利用状況及び必要度	66

		<page></page>
第7章	入学から現在までの意識・行動	
1	. 入学決心理由	67
2	. 入学決心理由-今回上位 5 項目の経年変化	68
3	. 入学直後の意識・行動	69
4	. 入学直後の意識・行動-主なものの経年変化	70
5	. 現在の意識・行動	71
6	. 現在の意識・行動の経年変化	74
7	. 現在の意識・行動の経年変化-3年前との比較	75
8	. 日常生活及び個人活動	76
9	. 日常生活及び個人活動の経年変化	77
1	0. 安心できる大学環境	79
1	1. 安心できる大学環境の経年変化	80
1	2.身についている力	81
1	3. 望まれる大学づくり	82
1	4. 望まれる大学づくりの経年変化	83
第8章	- 卒業後の進路	
1	. 最も希望している進路	84
2	. 希望進路への具体的な準備	85
3	. 将来についての不安	86
4	. 将来についての不安-今回上位8項目の経年変化	87
5	. 進路に関する知りたい情報・知識	88
6	. 進路に関する知りたい情報・知識の経年変化	89
第9章	学部別 入学から現在までの意識・行動	90
第10章	第二部,短期大学部及び通信教育部学生の実態	
1	. 学生の基本特性	104
2	. 勉学態度	105
3	. 授業態度	106
4	. 空き時間の過ごし方	107
5	. 学生生活充実感	108
6	. 学生生活で重要視すること	109
7	. 授業及び対応・サービスについての満足層の比率	110
8	. 施設についての満足層の比率	111
9	. 学外の勉学活動・課外活動	112
1	0. 不安・悩み	113
1	1.アルバイト	114
1	2. 奨学金	115
1	3. 入学から現在までの意識・行動	116
1	4. 身についている力	118
	5. 望まれる大学づくり	119
1	6. 卒業後の進路	120
 〈資料>		
	日本大学<全体>学生生活実態調査結果の経年変化	121
	平成27年度日本大学学生生活実態調査調査票	